

## いのちいろいろ みんななかよく 全国学校ビオトープコンクール2009 銀賞受賞!! くるりん村が



139 校の中から堂々の銀賞  
2007 年に続き連続受賞です!!

～審査員の講評の一部を紹介します～

★会の支援と先生方のしっかりとした授業計画により、気持ちよい活動が広がっているように感じました。

★宮園小学校ビオトープ「くるりん村」は、児童や小学校、地域の方々の願いを現実にした素晴らしい取り組みに感じました。学校での授業への活用や、ふるさと宮園ビオトープの会の方の姿勢は、他の事例の参考になるものと思います。

★「くるりん村」では「どんぐりの森」の木々も育ち、小川や池ではさまざまな

生きものが暮らしていることから、すでに地域や廿日市市にとって大きな財産になっていると言えます。(中略) 地域の方や専門家の意見などを聞いて、十分な時間をかけて次なる目標像、管理方針などご検討いただければと思います。

宮園小学校ホームページ “ぼくらのビオトープ”

<http://www.miyazonoshopta.com/biotoupu/index.htm>

宮園小学校くるりん村ブログ

<http://miyazonobiotoupu.blog20.fc2.com/>

全国学校ビオトープ・コンクールは2年ごとに開催されており、今年で6回目。表彰式は2月13日13時から津田塾大学津田ホールで、秋篠宮両殿下をはじめ文部科学省や関係各省の副大臣他を迎え、盛大に行われました。ビオトープの会からは、前会長浅原弘之氏・会員山下竜太郎氏が出席しました。浅原氏は『このような格調高い式が開催され、活動の大切さを改めて知る機会となりました。各校が素晴らしい活動をしている中で、宮園小学校が続けて銀賞を受賞できた事は素晴らしいことです。』という感想を寄せてくれました。

### ◆くるりん村がフレーベル館の本に掲載されました◆

心を育てる環境教育

自然が育む  
子どもと未来

大澤 力

掲載：カラー54P、55P

児童向け図書で有名なフレーベル館から「自然が育む子どもと未来」が出版され、「くるりん村」が、地域とつながるビオトープの素晴らしい取り組み例として全国で紹介されました！この本を読むと、幼児期の環境教育がいかに大切かわかります。 ※宮園小学校図書室にもありますので、みなさん手にとって是非読んでね！

### 畑は一年中大活躍!

昨年は、キャベツ・ジャガイモ・サツマイモ・エンドウ豆・キュウリ・プチトマト・大根・かぶ・白菜・春菊・水菜・ヤーコン・ハヤトウリなど、たくさんの野菜を子どもたちと収穫しました。今年も子どもたちを喜ばせようと、イチゴの苗をたくさん植えましました。地域の方もぜひ見に来てください。畑の両側の2本の桜もみごとです!

# 平成21年度 くるりん村と子ども達の1年間

この他にもたくさん活動しました！

## 春 4月13日(月)

### 虫たちの集まるしかけ作り・畑作り

総合的な学習の時間に3年生(35名)とキャベツ、ミニトマト、キュウリ、サクラランボの苗を植えました。

☆キュウリ、ミニトマトは7/15収穫！

## 初夏 5月25日(月)

### プールの生きもの救出作戦

総合的な学習の時間に3・4年生とプールの生きものを救出、ヤゴ500匹以上を調整池に放しました。立派なトンボに成長して帰ってきてね！

## 初夏 6月27日(土)

### 初夏の観察会



岩見さんと子どもたち

昨年度まで、講師としてまた良きアドバイザーとしてお世話になった広島県環境保健協会の原竜也さんに続き、今年度は同協会の岩見潤治さんをお迎えする事が出来ました。岩見さんも、頼もしい生きものスペシャリストです！

当日は「オニヤンマのヤゴ」数匹を見つけることができました！そして実体顕微鏡(20倍)で「プラナリア」「アカムシ」「カゲロウの幼虫」などを観察しました。みんな興味津々でした。

## 秋～冬

### なかよし発表会 11月8日(日)

3年生が「ぼくらのビオトープ」発表。みんなで植えたキャベツに命が宿り…。クラスの仲間と一緒に感動し、願った命のリレー。子どもたちの心が伝わってきました！

### いきいき学級 11月19日(木)

公民館主催のいきいき学級で、3年生がなかよし発表会で行ったビオトープ劇を、元気一杯に発表してくれました。最後に子どもたちと参加者で“ふるさと”を大合唱しました。この模様はふれあいチャンネルで放映されました。

## 秋～冬 11月14日(土) 秋の観察会

「ガムシ」「シバスズ」

「マダラスズ」「タベサナエのヤゴ」

『クロゲンゴロウ』も発見！！

講師の岩見さんが、住民調査をして下さったところ、これまでの観察会で発見された生き物は、なんと140種にも及ぶことが分かりました。この観察会は中国新聞にも掲載されました。

## 春 3月11日(木)

### 6年生44名 クヌギの幼木10本を植樹

3年生のとき植えたドングリが畑で70cmほどに育ち、子どもたちの手で「どんぐりの森」に植えかえました。植樹の後、6年生一人一人が書いた感謝の手紙と歌のプレゼントがありました。心温まる卒業記念植樹の日となりました！この様子は、西広島タイムスに掲載されました。(3/19発行)

## 秋 10月～11月

### 6月に植えたサツマイモ、ヤーコン、大根などを収穫！



☆エコクラブ(4・5・6年)…10/27 ☆3年生…11/6

開墾以来、遠藤さんたちが手づくり堆肥を使ってコツコツ畑作りを続けてくださったおかげで畑の土はフカフカになってきました。土を触るのも気持ちいいね～！

## 秋 10月19日(月)

### 池や川の清掃

3年生と「くるりん村」の池や川の清掃。泥上げなどをして環境整備を行いました。おかあさん、泥んこになってごめんさ～い！

## 地域のみなさんへ

ビオトープの会では、一緒に活動して下さる方を広く募集しています。興味のある方は、毎週土曜日9時半～くるりん村で作業をしていますので、お気軽にお立ち寄りください。

## 平成22年度の活動予定

- 小学校の授業…3年生が中心になって、ビオトープ学習をします。他の学年もビオトープを活用し、学習をしていきます。(理科・生活科・道徳・総合的な学習の時間など)
- 市民センター…初夏の観察会、秋の観察会、夏の御手洗川探検パート6(公民館)共催 公民館便りでお知らせします。地域の皆様もぜひご参加下さい！